

## 「子どもへのメッセージ」

「あの人のようになりたい」  
「あの人のような生き方がしたい」  
私たちは、長崎県の子どもたちに、  
「いつも心に夢や憧れ・志を抱き、  
未来に向かってがんばっています！」  
と胸を張って言える人であってほしい  
と願っています。

## 「夢・憧れ・志をもってがんばる長崎っ子」は、

- 一 自分から進んであいさつをします。
- 二 年上を敬い、感謝の気持ちを大切にします。
- 三 家族や地域、周囲の役に立つことを進んで行います。
- 四 人の話をよく聞き、自分の考えをしっかりと述べます。
- 五 自分で決めたことに責任をもち、ねばり強く取り組みます。

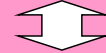
「僕は、・・・になりたい。」  
「私は、お母さんのように  
・・・になりたい。」  
「僕は、・・・で、



## 「子どもへのメッセージ」(家庭・地域での取組)について

教育委員会(保護者・地域)

- 学校支援会議を核として、家庭教育力・地域教育力の向上を図る。  
・学校、家庭、地域の三者が「子どもへのメッセージ」を策定・共有することで、**親としてやるべきことは何か、地域で取り組むことは何か**を考え、具体的に実践する。



「夢・憧れ・志」をもつ子を育むための家庭・地域の取組

- PTAIに対して、家庭の教育力の向上につながる研修会を実施する。



学校支援会議



地域の大人は、

- 例
- 一 地域内のあいさつをします。
  - 二 子どもたちの安全、安心を確保します。
  - 三 学校行事など、学校を支援します。
  - 四 子どもたちに、ふるさとのよさが伝わる地域づくりに努めます。
  - 五 子育てしやすい、地域づくりに努めます。



家庭、保護者は、  
例 「親の姿(姿勢)」

- 一 我慢する親、我慢させる親に
- 二 愛情をもって、本気で叱り、本気で褒める親に
- 三 生活リズムを身につけさせる親に
- 四 コミュニケーションを大切にする親に
- 五 学校や地域と積極的に関わる親に



ココロねっこ運動

ココロねっこ10

※「大人が変われば子どもも変わる」。メッセージに込められた思いは、長崎県がこれまで推進してきた「ココロねっこ運動」とも大きく連動しています。